

平成21年度町民芸術鑑賞事業 劇団I'Mオリジナルミュージカル『卑弥呼』

日高町で初めて開催となる本格的ミュージカル、劇団I'M（代表 三木弘和氏）によるオリジナルミュージカル「卑弥呼」を開催し、**観客580名を魅了**

町民芸術鑑賞事業として町民参加型でミュージカルが3月22日（月祝）午後6時より門別総合町民センターにて町民13名を含む総勢31名が出演し開催されました。

昨年7月社会教育委員の発案で町民と行政が協働で町の活性化に繋がればとI'Mミュージカル実行委員会を設立し運営にあたりました。

開催までの期間、劇団I'Mによるワークショップを開催、歌・ダンス・表現など基本から習い参加町民全員が舞台に立つ事ができ、素晴らしい体験ができたものと思います。



【日高町参加者】

三浦和子・高間叔枝・小嶋真生・鍋沢歌子
春木美野・石坂星良・千代 望・出口鈴佳
吉田有花・石坂優美・井村瑠那・小橋ひな
平林 望



札幌公演に日高町から2名参加することになりました。
詳しい講演内容は劇団I'Mのホームページで。

5月3日（月）開場18:00／開演18:30

5月4日（火）開場13:00／開演13:30

開場18:00／開演18:30

会場：札幌市教育文化会館小ホール

料金：一般 3,000円(当日3,500円)

学生 2,000円(当日2,500円)



『門別ことぶき学園』閉講式

平成21年度日高町高齢者大学「門別ことぶき学園」閉講式が3月12日（金）に開催されました。当日は式場である門別公民館のロビーに、各専科学園生の作品となる書道や陶芸、絵手紙を飾り、講堂内では茶道による呈茶が全員に振る舞われ1年間の学習の成果を発表しました。

また、学園祭のアトラクションステージでは各専科・クラブの代表者が華やかな衣装を身にまとい踊りや歌で会場を盛り上げ、盛会のうちに平成21年度「門別ことぶき学園」を閉講することができました。

平成22年度「門別ことぶき学園」のお申込詳細については、町報日高4月号折込チラシをご覧ください。



日高町2010おもちゃ広場

「ふれて あそんで ひろげよう 地域の子育て」をテーマに「2010おもちゃ広場」が3月7日(日)、乳幼児・小学生及びその保護者など250名の参加者の中、門別総合町民センター(福祉センター)において開催されました。

今回の木育を主点に置いたおもちゃ広場では、木のおもちゃを中心にした「ままごとコーナー」、「木の砂場コーナー」、「積み木コーナー」、「カプラコーナー」などや「木工教室」が催されていました。

木工房よしのさんを講師にお招きした木工教室では、講師が用意した木製部品で自由創作をしたり、昔懐かしいヨーヨーを作製したり、思い思いに木工の楽しさを感じていたようです。

また、NPO法人北海道子育て支援ワーカーズさんを講師にお招きした木のおもちゃコーナーで1番人気のあった「木の砂場コーナー」では、丸く削られた木の玉の中に手や足を入れたり、寝転がったりと親子で楽しそうに遊んでいました。

2010おもちゃ広場の締めくくりは、おもちゃ広場実行委員会スタッフや参加者で「カプラ」を一つ一つ丁寧に積み上げナイアガラの滝を作り、会場にいた全員で「10、9、8、7・・・」と秒読みを開始し「ゼロ!」のかけ声で、カプラピースを一つ引き抜き、音をたてて凄まじく崩れていくカプラの迫力を体験し全日程を終了しました。

参加された方々にとっては、木のぬくもりを感じられる1日になったことでしょう。



門別図書館郷土資料館から 主催事業のお知らせ

門別図書館郷土資料館からのお知らせ

《お問い合わせ》
門別図書館郷土資料館
電話
01456-2-3746

●第1回「オペラを楽しむ」～ 「魔笛」(モーツァルト作曲)

大画面でオペラの映像を鑑賞します。
物語のあらすじや見どころなどを簡単に解説します。

日時：5月20日(木)午前10時10分から
(上演時間は2時間40分です)

対象：一般
参加費：無料。

※事前の申込みは不要です。当日会場へおいでください。

●第1回「菱沼輝(ひしぬまてらし)版画展」開催中

「図書館ミニギャラリー」では、竹久不二彦氏(画家竹久夢二の次男)から版画の手ほどきを受けた、菱沼輝さんの作品5点を展示中です。

第1回目は「旅の思い出」をテーマに、制作初期の作品を中心に紹介しています。また、菱沼輝版画集「旅の記録」も展示していますので、どうぞご覧ください。

期間：5月16日(日)まで

【開館時間・休館日は、イベント情報欄をご覧ください。】

